



学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

アマゾン体験学習を終えて

9月12日(土)、13日(日)に『学べ! 楽しめ! 思い出つくりよう アマゾンで』をスローガンに1泊2日のアマゾン体験学習が行われました。

8時頃、ピラルク号(1~3班)と観光船(4~6班)に分かれてトロピカル桟橋を出航。船内でそれぞれ救命胴衣着用方法を確認し、その後船レクを行いました。ピラルク号のエンジントラブルがあったものの活動内容を入れ替えることで1日目の全日程をこなすことができました。

子どもたちはアマゾンの雄大な自然の中で、水遊びやプライアレクなどを通して大いに楽しみ、大自然を肌で感じ学ぶことができました。高学年は観光船でヘッジをつつての宿泊で、ほとんどの子が初めての経験でした。そのため、なかなか寝付けない子もいたようです。しかし、係活動やバディ、並びに班長さんを中心としたグループ活動を通して、集団生活の大切さや連帯感、所属感を感じながら、楽しくかつ貴重な経験を積むことができました。

終わりになりますが、子どもたちの送迎に関わり、お休みにもかかわらず早朝よりお越しいたごき、ありがとうございました。



日本古来の文化伝統を学ぶ!

9月17日(木)の現地理解の時間にソニーの広田功さんを講師に日本古来の文化伝統である『能』を学びました。『能を楽しもう』をテーマに能の実演から始まり、能というミュージカルについてヨーロッパのオペラと比較しながら詳しく教えて頂きました。今回は体験を通して多くのことを学ぶことができました。『お父さんからプレゼントをもらった時の気持ち』を体で表現したり、「すり足」「さしこみ」「開き」という能の基本動作を学んだりしました。お父さんからプレゼントをもらった時の気持ちを体で表現する活動では、全員が素直な気持ちを思い思いに表現していました。能の基本動作も広田さんの実演を交えながらポイントを中心に指導していただきました。短い時間でしたが、なかなか触れることができない『日本古来の伝統芸能』を学ぶことができました。



ミニ弁論大会より

9月17日(木)に日本文化コースの児童生徒によるミニ弁論大会を行いました。いじめや人種差別、情報化社会などの今日的課題や、日常生活から感じたことなど、自分の体験したことや様々なメディアを通して調べたことをもとに、自分なりの主張をしてくださいました。結果を次の通りです(1位のみ。ただし、中学2年・3年は1位が2名)。

- 《初心者部》 ○○さん
- 《高学年と中学1年の部》 ○○さん
- 《中学2年・3年の部》 ○○さん

マナウス日本人学校の様子を知ってもらいました!

9月9日(水)に日本から鹿児島大学の教官並びに学生さん6名がマナウス日本人学校にいらっしゃいました。これはアマゾン連邦大学との交流の一環として訪問されたものです。少ないながらも子どもたちが一生懸命に学習する姿を見てもらいました。

ドリル・テストが未到着のため、10月集金予定の教材費は11月に集金させていただきます。

10月行事予定

- 5日(月) 学習発表会に向けてポスター制作開始
- 12日(月) 守護神祭
- 16日(金) 全校学活(学習発表会)
- 20日(火) 全日中学部中間テスト(～21日)
- 23日(金) ジョゼフィーナ校交流(2・3時間目)
- 24日(土) PTA文化講座
- 27日(火) 日本文化コース選考試験
- 30日(金) 委員会活動
- 31日(土) 学校施設開放

一眼カメラ式の寄贈について

キャノン社より一眼カメラ一式を寄贈していただきました。早速、アマゾン体験学習から使わせていただいております。ありがとうございました。